

※市自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
公共交通軸	①東海道本線現行サービス水準での運行【継続】(H29～R3実施)		- サービス水準を維持して運行を継続している。		
	②天竜浜名湖線現行サービス水準での運行【継続】(H29～R3実施)		- サービス水準を維持して運行を継続している。		
	③浜名線現行サービス水準での運行【継続】(H29～R3実施)		- サービス水準を維持して運行を継続している。		
	④県境を越える新設路線新設路線の検討(H29～R3検討)	1	B 近隣市町(豊橋市)との情報交換を令和2年1月9日に実施し、双方の公共交通の現状、地域の実情、新設路線への課題を共有した。		

※市自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
拠点内巡回・拠点アクセス	①コーちゃんバス・現行サービス水準での運行【継続】(H29～R1.9実施)				
	白須新居鷺津線	2	B 評価指標は、すべて「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の実績(10月から2月)は、減便率87.5%に対して利用者数の前年比は85.6%であった点、デマンド型乗合タクシーへの移動手段の転換があった点を考慮した。		
	白須賀鷺津線	3	A コロナ禍の影響を受ける前の実績(10月から2月)は、減便率92.3%に対して利用者数の前年比は93.8%であった点、平成28年と比較し利用者数増加となった点を考慮した。		
	白須賀岡崎線	4	B 評価指標は、1人当たりの市の負担額が「B」、ほか2つの指標は「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の実績(10月から2月)は、減便率81.8%に対して利用者数の前年比は102.4%であった点、デマンド型乗合タクシーへの移動手段の転換があった点を考慮した。		
	岡崎循環線	5	B 評価指標は、すべて「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の実績(10月から2月)は、減便率50.0%に対して利用者数の前年比は62.1%であった点を考慮した。		
	岡崎鷺津線	6	B 評価指標は、1人当たりの市の負担額が「B」、ほか2つの指標は「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の実績(10月から2月)は、減便率71.4%に対して利用者数の前年比は83.9%であった点を考慮した。		
	知波田鷺津線	7	B 評価指標は、すべて「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の実績(10月から2月)は、減便率76.9%に対して利用者数の前年比は84.9%であった点を考慮した。		
	鷺津循環線	8	B 評価指標は、すべて「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の実績(10月から2月)は、減便率85.0%に対して利用者数の前年比は88.0%であった点を考慮した。		
	入出新所鷺津線	9	B 評価指標は、すべて「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の利用者数(10月から2月)は、令和元年度7,415人に対して令和2年度9,312人であった点を考慮した。(前年比109.7%)		

※市自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
拠点内巡回・拠点アクセス	・路線の再編(H29～R1.9検討)(R1.10～実施)	10	B 効率的な運行による利便性の向上と財政負担の軽減を両立させるため、R2年10月1日から路線を再編した。		
	・運賃体系の見直し(H29～R1.9検討)(R1.10～実施)	10	B 利便性と財政負担の両立を考慮し、かつ、分かりやすく利用しやすい運賃体系をR2年10月1日から変更した。また、小学生など通学利用者の負担増へ配慮した運賃体系の選定を行うこととした。		
	②自主運行バス浜名線 ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29実施、H30～R1検討)	10	B コーちゃんバスへ編入し、サービス水準を維持して運行を継続している。		
	・路線の再編(H29～R1.9検討)(R1.10～実施)	10	B コーちゃんバスへ編入した。		
	・運賃体系の見直し(H29検討)(H30～実施)	10	B コーちゃんバスへ編入し、コーちゃんバスと同様の運賃体系とした。		

※市自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
フイ 地 域 ダ ー	①導入検討路線・導入に向けた検討(H29～R1.9検討)	11	B 新居地区の一部で導入について、地元自治会と検討した。		
	・実証実験 (H29.12～H30.9実施)	11	B 知波田地区において、R3年9月まで実証実験を延長した。		
	・本格運行(地域との合意を得る)(H29.9～R3検討)	12	A 白須賀地区において、令和2年4月から本格運行へ移行した。		

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
タク シ ー	①タクシー・公共交通としての機能・役割に応じた適正なサービスの提供 (H29～R3実施)	/	- サービス水準を維持して運行を継続している。	/	

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
乗 継 環 境 の 整 備	①乗継拠点や主要なバス停の乗継環境整備・拠点駅や主要なバス停での乗継利便性の向上 (H29検討)(H30～H33実施)	13	B 車内において乗継案内チラシを作成し情報提供している。		

※市自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
や す い 情 報 を 提 供 す る わ か り な 公 共 交 通 に 関 す る 事 業	①公共交通利用に係る積極的な情報提供・バス停(コーちゃんバス)の案内表示の多言語化の実施(H29検討)(H30～H33実施)	13	B バス停修繕や更新時に合わせて追加している。		
	・公共交通マップの企画・作成・見直し(H29～H33実施)	14	A 市内を運行する公共交通を網羅した公共交通マップを作成し公共交通の利用促進を図るため、令和2年10月1日の再編及び運賃改定に合わせて全体図を大幅に拡大し、バス停位置が分かりやすい設計とした。		
	・バス利用啓発ポスターの企画・作成・見直し(H29～H33実施)	15	C 今年度においてはコロナ禍により、企画・作成等については自粛した。		
	②分かりやすい運行情報・乗継情報の提供・公共交通マップへのわかりやすい乗継情報の掲載等(H29～R3実施)	15	A 令和2年10月1日改正の総合交通マップについて、レイアウトの変更に合わせて更新した。		
	・拠点駅におけるバス乗り場の案内表示の設置(H29検討)(H30～R3実施)	15	- H30年度において、拠点駅の整備事業に合わせて設置した。(R1自己評価：B)		
	・主要施設や主要バス停でのバスロケーションシステムの検討(H29～R1検討)(R2～R3実施)	15	B 導入に対しての費用対効果について、検討中である。		

※市自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
公共交通の誘導・利用を促進する事業	①公共交通の割引運賃の導入・バスの一日乗放題券等の企画乗車券の導入 (H29～R3実施)	16	B コーちゃんバスの片道定期券をH30年2月から導入・販売している。		
	・天竜浜名湖線の小学校入学祝い記念乗車券、敬老記念乗車券の発行【継続】(H29～R3実施)	16	C 事業予算削減により、事業を行わなかった。		
	②モビリティマネジメントの実施・小学生や高齢者を対象とした乗り方教室の開催【継続】(H29～R3実施)	16	C 新型コロナウイルス拡大防止の観点から延期としている。		
	・公共交通利用促進のための動機付け資料の作成 (H29～R3実施)	17	- H29年度において、動機付け資料を作成した。(R1自己評価：B)		
	・特定地域におけるモビリティマネジメントの実施 (H29～R3実施)	17	- H29年度において、入出新所地区にてH30年1月に実施した。(R1自己評価：B)		
	③免許返納者の優遇・免許返納者への優遇措置の導入 (H29～R3実施)	17	A H29年4月から運転免許証自主返納等をした市民を対象に2年間のバス無料乗車券を交付している。		
④観光振興のための公共交通利用促進策の実施・観光モデルルートの設定や市内バスツアーの実施 (H29～R1検討)(R2～実施)	18	A 令和元年11月に、「コーちゃんバスを上手に利用する会」及び新居地区にて活動されている「古里ガイド」と協力し観光ルートの検討を実際にコーちゃんバスに乗車して検討した。			

※市自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
バスへの愛着(マイバス意識)を高める事業	①関係機関と連携した取り組み・市内商業施設と連携したバス到着アナウンスの実施 (H29～R2.9検討)(R2.10～実施)	18	B 協力していただける施設を選定している。		
	・バス停オーナー制度の継続実施【継続】	18	B オーナー数の増減はなく、継続して実施している。		
	②地域や企業、学校と連携した取り組み・バス停周辺における環境整備、清掃、緑化など(H29～R3実施)	18	A 地元自治会と協力し、バス停休憩所の除草作業を行った。		
	・夏休み小学生50円バスの継続実施【継続】・中学校卒業予定者を対象とした利用啓発活動の継続実施等 (H29～R3実施)	19	B 夏休み小生50円バスを実施したが、啓発については、コロナ禍のため自粛した。(利用者減少)		
	③交通事業者と連携した取り組み・バスの日イベントでの啓発活動の実施 等 (H29～R3実施)	19	B 「湖西環境・緑化フェア」がコロナ禍により同フェアが中止となったため、啓発活動も中止とした。		
	④コーちゃんバスを上手に利用する会の取り組み・コーちゃんバスイメージアップの推進、企画乗車券の企画 等(H29～R3実施)	19	A 利用者としての立場からのご意見をいただく貴重な場となっている。また、コーちゃんバスを使って宿場をめぐるコース検討について、実際にコーちゃんバスに乗車して検討した。		

湖西市バス運行評価改善委員会 評価一覧 (湖西市地域公共交通網形成計画及び路線別の評価)

資料4

※市自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	詳細頁	市自己評価	妥当性	コメント、意見
よ多 る様 取な り主 組体 組みに	・湖西市地域公共交通会議の継続的開催【継続】	20	B 継続実施		
	・湖西市バス運行評価改善委員会の継続的開催【継続】	20	B 継続実施		
	・コーちゃんバスを上手に利用する会の立ち上げ・継続的開催	20	B 平成29年に立ち上げ、今年度は2回開催、継続開催する予定。		